

ご寄付ありがとうございました

利用者様やご家族の皆様よりご寄付を頂戴いたしました。心から御礼申し上げます。
ご支援いただいた寄付金を財源の一部として、有意義に活用させていただきます。

上田 治様 吉田 恵様 花岡隆夫様 水野哲孝様 濱田 博様 河野雅子様
鈴木裕子様 牧田千穂子様 学校法人中央育英学園 東京心理音楽療法福祉専門学校様
退所者ご家族の皆様 匿名希望の皆様 (順不同)



昨年度はコロナ感染症対策備品等多くの方からご寄付をいただき、ありがとうございました。

これからも高齢者福祉事業を安定的に継続するためにお力添えを賜りたく、ご支援ご協力のほど心からお願い申し上げます。

社会福祉法人への寄付は、所得税や住民税等の税法上の寄付金控除の対象となります。

参加者募集中

育秀会の就職説明会&施設見学会

育秀会では、施設の雰囲気を実際に感じていただくため、就職説明会・施設見学会を開催しています。また、施設にお越しいただくことが難しい場合にも、オンラインによるWEB説明会を実施しています。福祉に少しでも興味のある方は、ぜひこの機会にご参加ください。

お問い合わせは、「キャリタス就活」サイト、
育秀会ホームページ、またはお電話やメールで!

キャリタス就活2022



リクルートQRコード
(育秀会HP就職情報)



施設情報



育秀苑

詳細はこち



育秀会QRコード



第2育秀苑

T 176-0002

東京都練馬区桜台2-2-8
TEL.03-3557-7637(代表)
FAX.03-3557-7638



第3育秀苑

T 179-0076

東京都練馬区土支田1-31-5
TEL.03-6904-0105(代表)
FAX.03-5968-8040

社会福祉法人 育秀会 (昭和27年12月設立) <https://www.ikushukai.or.jp>



社会福祉法人 育秀会

T 176-0002 東京都練馬区桜台2-2-8
TEL.03-3557-7637 FAX.03-3557-7638



編集後記

コロナ禍でイベントや面会の制限、ボランティア活動の休止が続き、長い間ご家族、地域の皆様にはご理解とご協力を賜っておりますことを心より感謝申し上げます。感染症対策に取り組みながら、今は特別なことができなくても日常の中で利用者様と寄り添いながら皆様の笑顔を大切に从事しております。皆様に本誌をご一読いただければ幸いです。

育秀会だより for others

社会福祉法人 育秀会
www.ikushukai.or.jp/
令和3年9月発行



タマゴタケ(テングタケ科) 北軽井沢で
森本三枝子

この10年あまり地震や異常気象など私たちを取り巻く環境の変化に始まり、今年は特に、新型コロナウイルス感染症の脅威に振り回された1年でした。その上、高齢者介護の現場では、急速に進行する少子高齢化問題、増加する認知症や独居高齢者問題、介護人材の不足など様々な問題を抱えています。

そんな中、7月から東京2020オリンピック・パラリンピックが1年遅れで開催されました。いろいろな意見の中での開催でしたが、暑い中で一生懸命に競技しているアスリートの姿に誰もが感動したのではないでしょか?

育秀会では、私たちを取り巻く環境が少しでも良くなりますように、誰もが希望ある未来を描けるように、法人の基本精神「for others」を胸に、「安心・安全で快適な暮らし作り」を実践してまいります。どうぞ、皆様のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

社会福祉法人育秀会 理事長 中村 喜江

育秀会Topics

不安な世の中だからこそ 安心安全な施設を

1. 次世代介護機器の活用への取り組み

育秀会では、ICT機器、介護ロボット等いわゆる次世代介護機器の活用に向けて取り組んでいます。今後も、法人の理念である「安心・安全で快適な暮らしづくり」をさまざまな側面から提供できるよう努めてまいります。

①利用者様の安心安全のため

ICT機器を導入することで、利用者様の呼吸や脈、夜間ベッドで休んでいる状態等の確認をタブレット端末で行えるようになりました。これにより状態の変化に即座に対応することが可能となり、事故の発生を未然に防ぐことが期待されます。

シルエット見守りセンサー

利用者様がベッドで横になっている状態をカメラで常時撮影し、リアルタイム画像をタブレットに転送します。画像はシルエットのみなのでプライバシーに配慮されています。ベッドから動いた場合はアラームが鳴り、鳴動前後7秒間を自動で録画保存されるため、万が一の事故の検証等に役立ちます。



バイタルを見守る ケアバード

厚さ1cm程のセンサーをマットレスの下に敷き、利用者様の体動(脈拍・呼吸)を常時記録し、タブレットに転送します。バイタルに異状があればアラームで知らせてくれます。



②ケアの質と働きやすさの向上のため

腰痛等、職員の身体への負担を軽減することで、利用者様により安全で質の高いケアを提供できると考えております。

ロボヘルパー SASUKE

ベッドと車椅子間の移乗介助に役立つ介護ロボット。専用シートを利用者様の下に敷き、2本のアームで優しく抱き上げます。今まで2人で移乗介助していた職員でも、1人で安全に行えます。



腰の負担を軽減する HAL®

腰の筋肉に電極を貼り、ロボットを装着します。力を入れて持ち上げる動きをする際に脳から出る電気信号をロボットが検知し、動きをサポート。腰への負担を軽減できます。



※機器導入や設置状況・台数については、施設により異なります。なお、導入していない施設もございます。

新人紹介

4月に入職したフレッシュな仲間をご紹介します



特養_介護職

まだまだわからないことばかりですが、先輩方にご指導いただきながら、これからも笑顔を忘れず、利用者様に信頼して頂けるようなスタッフになれるよう頑張っていきたいです。



特養_介護職

入職したときは覚えることが多くて大変だと思いましたが、先輩職員から教えていただきながら自然と覚えることができ、出来ることが増えてきました。利用者様の笑顔が見られると私も楽しくなり、もっと頑張ろうと思えます。

2.

自然災害への備え

地震や台風、豪雨などの大規模な自然災害に対して迅速かつ的確に対処し、利用者様や地域住民の方の生活を維持するためにさまざまな取り組みを行っています。

①事業継続計画(BCP)

大規模災害等により施設の業務が停止することは、利用者様の生活に大きな影響を及ぼすこととなります。災害が発生した場合であっても、介護サービスが安定的・継続的に提供されることが重要であることから、事業を継続させるための計画立案ならびに訓練を行っています。



②練馬区の「福祉避難所」に指定

練馬区より「災害発生時における福祉避難所」として、育秀会の施設が指定されています。「福祉避難所」は、区立小中学校などの避難拠点(避難所)での生活が困難な高齢者や障害者など、特別な配慮を必要とする方を受け入れる場所です。災害を想定し、平常時からさまざまな対応のシミュレーション訓練を行っています。



簡易間仕切りによる
居住スペース設営訓練

③災害備蓄

施設では、災害に備えて3日分の水と食糧、衛生用品、防災用品などを備蓄しています。災害時の非常食は野菜の摂取が難しくなるため、体調不良等の「健康被害」を防ぐために栄養面でも気を付けています。



各フロアのテーブルや事務所のデスク周りに飛沫防止パーテーションを設置しています。

3.

感染症対策

昨年度は初めて経験する新型コロナウイルス感染症に対して、最新の情報を収集しながら感染症対策に取り組んでまいりました。

①感染防止に向けた取り組み

利用者様の健康管理を第一に、面会制限などご家族や関係者の方々にもご協力いただきながら、職員一人一人が高い意識をもって感染防止策に徹しています。



食事介助

- 職員自身の体調管理(1日3度の検温)、手指消毒の徹底
- 定期的な施設内換気と施設共用部の消毒の徹底
- 職員の三密回避(食堂・更衣室・休憩場所等)
- ケア時のフェイスシールドやゴーグルの着用
- オンラインの活用(会議・研修・面会等)
- 職員の定期的なPCR検査の実施(週に1回)
- 防護服やグローブ、消毒液等の衛生用品の十分な確保 etc.

②感染症に備えた取り組み

感染疑い者が発生した場合に備え、感染拡大防止の為に研修や訓練を日々行っています。育秀会は、高齢者施設内で感染者が発生した場合の人員確保に対応するため、東京都や練馬区と協力施設の登録及び職員派遣の協定を結んでいます。

ゾーニング訓練

汚染エリアを明確に区切り、人や物の出入りを制限することで感染が拡大しないようにするために訓練します。(エリア設置やエリア内での人の動線、消毒方法等)

ガウンテクニック研修

適切な着脱方法や脱衣後の管理等を習得します。





育秀苑

今年度のミッション

あなたも私も大切に! 協力し合い笑顔のサービス



桜台地域包括支援センター

桜台地域包括支援センター(医療と介護の相談窓口)です。併設のさくらカフェでは体操や折り紙・編み物の会などを開催しています。ぜひ一度お立ち寄りください。



居宅介護支援事業所

いつまでも住み慣れたご自宅でお過ごしになれるよう定期的な訪問をさせていただき、ご様子や困りごと、やりたい事などの確認を行い、より良い生活につながるように一緒に考えていきます。どうぞお気軽にご相談ください。私たち6名のケアマネジャーがお待ちしています。



第2育秀苑

今年度のミッション

笑顔と心でつなぐ



地域包括支援センター

コロナの収束が見えず、「外出の機会やお話しする機会が減ってしまった」、「足腰が弱くなってしまった」と、日々の生活中不安を感じている方がいらっしゃると思います。今までの生活と大きく変わってしまい不安を感じる今だからこそ、地域の身近な相談役として、「話ができるスッキリした」、「相談してよかった」と思っていただけれど対応いたします。おひとりで抱えこまず、どうぞお気軽にご相談ください。



ホームヘルプサービス

不安な日々が続く今だからこそ、利用者様の声に耳を傾け、信頼関係で繋がれるよう真心と笑顔で接することを心掛けています。利用者様が、住み慣れたご自宅で安心して暮らせるように支援してまいります。



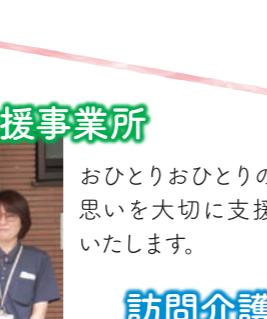
第3育秀苑

今年度のミッション

Together 共に笑い 共に寄り添い 共に歩む



第3育秀苑神社で初詣



相談して良かったと思って頂ける
ように心がけてまいります。



日光浴

森本三枝子先生と「育秀会だより」

令和元年号より「育秀会だより」が生まれ変わりました。どの表紙の絵も森本三枝子先生の作品です。

先生は、第3育秀苑地域交流室で、多くの方に絵を教えていらっしゃいました。先生やその生徒さんの作品を苑内に展示しています。ご協力いただいている先生の作品は、繊細で美しく描かれたボタニカルアートで、当法人パンフレットを始め各広報誌の表紙でご覧いただけます。その表紙に魅かれて冊子を手に取っていただくこともあり、大変嬉しく思います。



法人パンフレット
ガーデンローズ



令和元年(2019)発行
バラ「フラッシュダンス」

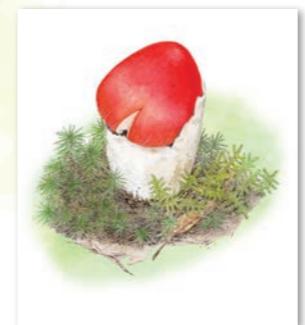


令和2年(2020)発行
アシズリノジギク



森本先生による表紙のボタニカルアート*解説

*ボタニカルアート…博物画の一種。植物学的な芸術でその植物の特徴が正確に且つ美しく描かれている絵画のことです。



本号表紙作品
タマゴタケ(テングタケ科) 北軽井沢で



カニノツメ(アカカゴタケ科) 石神井公園で

タマゴタケは、柄の根元部にタマゴ型のツボがあることが大きな特徴で、始めはこの白いツボの中にキノコが納まっていて、幼菌時は動物の卵のような姿をしています。赤い傘が形正しい姿で描く画家さんがたくさんいらっしゃると思いますが、こちらは少し傷がついていて、いびつな形をしていました。本来ならばボタニカルアートとしてはモデルに選ばないのですが、私には周りで小人たちが愉快に遊ぶような気がして…とっても愛しくて…。

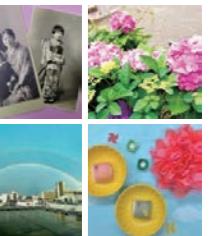
タマゴタケという可愛らしくも不思議なキノコに大変興味を抱きました。すると、「タマゴタケのように卵の殻のような物から割れて顔を出すキノコは他にもあるのですよ」と先生が見せてくださった作品は、更に驚くようなキノコでした(左作品)。2016年10月に練馬区石神井公園で出会ったそうです。

ツメの先にグレバという黒い粘液があり、強い悪臭で蝶や虫を誘います。毒性はないですが、美味しいカニの腕はセロハンのような薄いものの中は空洞、食べるところはありません。あれ以来、石神井公園の写真愛好会の方も、カニノツメは見ていないそうですが、今年は見ることができますか…。

施設の日々の風景を
スタッフブログと
◎インスタグラムにて
更新しています。



#育秀会



育秀会 検索

育秀会QRコード